



# 藤村まさたか NEWS

## 新型コロナウイルス「第3波」の早期収束へ全力！ 府知事へ緊急要望(第5次)・代表質問で対策を提言



▲吉村知事に緊急要望書を提出（11/25）

### 医療機関や医療従事者等にさらなる支援を

○新型コロナ感染第3波により、大阪府の医療提供体制が危機的状況にあります。  
公明府議団として5度目となる「新型コロナ対策緊急要望」や藤村が登壇した「府議会代表質問」で、①発熱時に身近で受診できる「診療・検査医療機関」の拡充。②年末年始の検査・医療体制の確保。③コロナ受入医療機関と医療従事者等への支援。④新型コロナワクチン接種体制の万全な準備。などを求めました。

●府は、年末年始のPCR等検査やコロナ患者の受入医療機関に対し、新たな補助制度の創設を表明。さらに、過酷な現場で引き続き活動を続ける医療従事者等への支援制度の検討を開始しました。また、新型コロナワクチンの接種体制も市町村と連携し、早期に体制を構築することを明言しました。

### 高齢者施設等のクラスター対策強化を

○重症化リスクが高い、高齢者への感染拡大を防ぐためには、高齢者施設等のクラスター対策の強化が不可欠です。藤村からは①施設従事者や利用者に対する一斉・定期的なPCR等検査の実施。②感染防止対策に係る補助の充実。③クラスターが発生した施設に対する応援職員の派遣体制の強化。を求めました。

●府は、コロナ患者が発生した施設に対し、感染防止対策に係る経費補助を開始。また、市では施設従事者に対し一斉・定期的なPCR等検査の検討が開始されました。

### 中小企業等への支援強化を

○コロナの長期化により、深刻な影響を受けている中小企業への支援強化は不可欠です。議会では①営業時間の短縮等、やむを得ず経済活動を制限する際の十分な補償制度の導入。②感染防止対策(CO2センサーの導入等)を促進するための補助制度の創設。③信用保証協会の制度融資の充実。を求めました。

●府は、時短要請等に対する協力金制度の導入や府信用保証協会の実質無利子融資の2021年3月末までの延長を明言しました。

## 「こころのケア」の相談体制をさらに充実

○コロナの影響による、自死も深刻な状況です。相談体制の更なる強化を求めています。ひとりで悩まずご相談ください。

### SNS相談窓口

大阪府こころのほっとライン  
新型コロナ専用

毎週水曜日、土曜日、日曜日(17:30~22:30)

<http://www.pref.osaka.lg.jp/chikikansen/singatakoronasssoda/index.html>



新型コロナ こころのフリーダイヤル

ひとりで抱え込まないで 話してください、あなたの気持ち  
まるいな こころ

**0120-017-556**

受付時間  
毎日 午前9時30分~午後5時  
土・日・祝日・年末年始も実施

大阪府 OSAKA CITY 堺市 SAKAI CITY



# 提案が実現！年末年始の新型コロナ診療検査・入院受入体制が拡充

- ◆年末年始の診療・検査体制のひっ迫が懸念されるため、公明府議団は11月25日の緊急要望で、知事に年末年始の医療体制を確保するための支援制度を要請。全国に先駆けて協力金制度が創設されました。
- ◆医療機関のご協力により、1日当たり約4,000～5,000件の検査体制を確保。加えて、府がドライブスルー等検査場の臨時的に拡充し、総数約6,000件の検査体制を確保します。
- ◆入院医療機関も重症病床については日中9割以上、時間外・深夜は約7割、軽症・中等症病床については日中7割以上、時間外・深夜は4～6割が受入れにご協力いただくことになりました。
- ◆年末年始も円滑に診療・検査、治療が受けられる体制の確保とともに、年始以降の体制確保に全力で取り組みます。

## 12/29～1/3の診療・検査医療機関

医療圏	開設する医療機関数
豊能	19～40
三島	7～26
北河内	32～75
中河内	5～24
南河内	18～31
堺市	13～41
泉州	19～51
大阪市	58～110
計	174～398

## 12/29～1/3の入院受入医療機関

	受入医療機関総数	日中	時間外	深夜
重症患者受入医療機関	23	22	18～19	16～17
軽症・中等症患者受入医療機関	72	55～64	37～43	27～29

# 年末年始 診療に万全期せ

感染相次ぐ 高齢者施設への支援訴え

◆大阪府議会で藤村議員 ◆



藤村議員

大阪府議会本会議が30日行われ、公明党の藤村昌隆議員が代表質問した。

藤村議員は、新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行に備え、

発熱患者らに対応する府指定の「診療・検査医療機関」

について、確保目標1500

0カ所の早期実現を要望し

た。また、年末年始の医療

提供体制の確保にも万全を

期すよう求めた。

府側は、現在までに11

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

対象は、新型コロナウイルス患者の病床確保を要請されている府内約70の医療機関。12月29日から1月3日までの期間で、新たな入院患者を受け入れた場合は1人につき20万円を支給する。また、

## 新型コロナ

## 受け入れ病院に協力金

年末年始新規入院1人当たり20万円

大阪府

新型コロナウイルス感染症が急拡大する中、大阪府は年末年始に新規感染者の入院を受け入れる医療機関に対し、患者1人につき20万円の協力金を支給する。

多くの医療機関が休診する

年末年始の医療体制の逼迫

を防ぐのが狙い。

新型コロナウイルスとインフルエ

ンザの同時流行による発熱

患者らの増加に備え、府議

会公明党（肥後洋一朗幹事

長）は11月25日、吉村洋文知

事に対し、年末年始の診療

・検査体制を維持するため、

医療機関への支援策を講じ

るよう要請していた。さら

に、同30日の府議会代表質

問でも藤村昌隆議員が重ね

て対応を求めており、府側

から前向きに検討する旨の

答弁を引き出していた。

これに対し府側は、感染

防止対策を講じた際の掛か

り増し経費に対する助成拡

充について、上限額の基準

を定める国に引き上げを要

望すると応じた。

64カ所の医療機関を指定

したと述べるとともに、年

末年始も必要な検査体制を

確保できるように、診療・検

査医療機関への支援策を検

討する考えを示した。

さらに、藤村議員は、新

型コロナのクラスター（感

染者集団）が相次ぐ高齢者

施設等が運営継続に支障を

来さないよう、人員確保や

財政面での支援強化を要

請。

R2.12.11公明7面

R2.12.1公明2面

# 新型コロナを疑う場合の受診相談体制が変わりました

発熱時は、①かかりつけ医などの身近な医療機関にまず電話を

②かかりつけ医が休診・いない時は新型コロナ受診相談センター（保健所）へ

発熱患者

かかりつけ医等の地域の身近な医療機関にまず電話で相談

- ※受診時は事前に医療機関へ連絡
- ※マスク着用等を徹底



新型コロナ受診・相談センター（保健所）

夜間や休日の発熱や、かかりつけ医がいない場合、受診可能な医療機関を案内  
大阪市 06-6647-0641

大阪府 新型コロナ受診相談センター 検索



もずもず



かかりつけ医等

受診・相談

- ・自院で診療・検査可能  
⇒自院で診療・検査を実施
- ・自院で診療・検査不可  
⇒診療・検査医療機関や地域外来・検査センターを案内



診療・検査

診療・検査医療機関

新型コロナウイルス及びインフルエンザの検査

大阪府 診療・検査医療機関 検索